

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公開番号】特開2005-81639(P2005-81639A)
 【公開日】平成17年3月31日(2005.3.31)
 【年通号数】公開・登録公報2005-013
 【出願番号】特願2003-314810(P2003-314810)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/38 B

G 0 6 F 3/12 M

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

記録媒体に対して記録動作を実行する記録装置本体と、情報処理装置との間で情報の授受を可能とする記録装置であって、

前記記録装置本体に異なる種類の記録媒体を選択的に供給可能な記録媒体供給部と、

複数種の記録媒体に関する媒体情報を格納してなる記憶手段と、

前記記録媒体供給部から供給可能な記録媒体を判別する判別手段と、

前記判別手段によって判別された記録媒体に対応した媒体情報を前記記憶手段から読み出して、前記情報処理装置に送信する通信手段と、を備えたことを特徴とする記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】

記録媒体に対して記録動作を実行する記録装置本体を備えた記録装置と、情報処理手段、入力手段および表示手段を有する情報処理装置とを備え、前記記録装置と情報処理装置との間で情報の授受を可能とする記録システムであって、

前記記録装置は、

前記記録装置本体に異なる種類の記録媒体を選択的に供給可能な記録媒体供給部と、

複数種の記録媒体に関する媒体情報を格納してなる記憶手段と、

前記記録媒体供給部から供給可能な記録媒体を判別する判別手段と、

前記判別手段によって判別された記録媒体に対応した媒体情報を前記記憶手段から読み出して、前記情報処理装置に送信する通信手段と、を備え、

前記情報処理装置は、

前記本体側送信手段を介して記録装置本体から送信された情報に基づき、記録可能な記録媒体を告知する表示手段と、

前記記録装置本体に対し、使用すべき記録媒体を指定する記録媒体指定情報を送信する

処理装置側送信手段と、を備えてなり、

前記記録装置は、処理装置側送信手段から送信された記録媒体指定情報を受けて、その情報に基づき前記複数の記録媒体積載手段の中から指定された記録媒体を積載可能な記録媒体積載部から記録媒体の供給を行うことを特徴とする記録システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

すなわち、本発明は、記録媒体に対して記録動作を実行する記録装置本体と、情報処理装置との間で情報の授受を可能とする記録装置であって、前記記録装置本体に異なる種類の記録媒体を選択的に供給可能な記録媒体供給部と、複数種の記録媒体に関する媒体情報を格納してなる記憶手段と、前記記録媒体供給部から供給可能な記録媒体を判別する判別手段と、前記判別手段によって判別された記録媒体に対応した媒体情報を前記記憶手段から読み出して、前記情報処理装置に送信する通信手段と、を備えたことを特徴とするものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明は、記録媒体に対して記録動作を実行する記録装置本体を備えた記録装置と、情報処理手段、入力手段および表示手段を有する情報処理装置とを備え、前記記録装置と情報処理装置との間で情報の授受を可能とする記録システムであって、前記記録装置は、前記記録装置本体に異なる種類の記録媒体を選択的に供給可能な記録媒体供給部と、複数種の記録媒体に関する媒体情報を格納してなる記憶手段と、前記記録媒体供給部から供給可能な記録媒体を判別する判別手段と、前記判別手段によって判別された記録媒体に対応した媒体情報を前記記憶手段から読み出して、前記情報処理装置に送信する通信手段と、を備え、前記情報処理装置は、前記本体側送信手段を介して記録装置本体から送信された情報に基づき、記録可能な記録媒体を告知する表示手段と、前記記録装置本体に対し、使用すべき記録媒体を指定する記録媒体指定情報を送信する処理装置側送信手段と、を備えてなり、前記記録装置は、処理装置側送信手段から送信された記録媒体指定情報を受けて、その情報に基づき前記複数の記録媒体積載手段の中から指定された記録媒体を積載可能な記録媒体積載部から記録媒体の供給を行うことを特徴とするものである。